

編集後記

△昭和四十一年度の研究成果というべき、「別府大学国語国文学」第八号を会員各位のお手もとにお届けできるはこびとなりました。松本教授をはじめとして大石教授・古庄助教授・嘉部講師の注釈・論考、南九州短大講師山口保明氏の資料報告をもって本号を飾ることができ、学会誌としての一層の充実をはかり得たことを、執筆者の方々に厚く御礼申し上げます。

△本学会も充足以来八年を迎え、年々向上の一途をたどってまいりましたのも会員の皆さんの学会に寄せられる熱意の賜物と感謝いたしております。今年度も会員各位の力作を寄稿いただけるようお願い申し上げます。

△「奥の細道・連句研究」は松本教授のライフ・ワーク、蕉門俳諧研究の一端を示されたもので、既に発表されたものと併せて、その完成を待ちいたしたい。

△「太閤記 研究序説」・「ノート・カツラギヒトコトヌシノカミ」・「源氏物語における道徳観」等諸論考は、数年来の研究テーマの一部を発表されたもので、続稿を御期待下さい。

△「短篇小説「ふゆ草」」は、雄鶏社版「若山牧水全集」にも収録されていない新資料を紹介されたものです。

△本年度の学会総会につきましては追って詳細を御通知いたします。奮って御参加下さい。

(終)

昭和四十二年三月十五日発行

第八号 非売品

編集兼
発行者 松本 義一

印刷所 別府市野口中町六一二〇
日新印刷株式会社

別府市北石垣円通寺八二
別府大学国語研究室内
別府大学国語国文学会
電話別(九七)〇二〇三番
振替下関 六六六番

発行所